



## 用語解説

### 1 食育

「食育」という言葉の概念には、食生活における知識・選択力の習得を通じた単なる食生活の改善にとどまらず、食を通じたコミュニケーションやマナー等の食に関する基本所作の実践に加えて、自然の恩恵等に対する感謝の念と理解、優れた食文化の継承等食に関する基礎の理解など、広範囲な内容が含まれる。(平成22年版食育白書：内閣府)

### 2 メタボリックシンドローム

内臓脂肪症候群。内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうち、いずれか2つ以上を併せもった状態のこと。

### 3 行動変容

問題となっていることを改善するために、生活行動を改めたりやめたりすること。例として、禁煙やダイエットなど。

### 4 特定健康診査

生活習慣病予防の観点から、保険者が40歳～74歳の人を対象に行う健康診査。服薬歴、喫煙歴などの質問票、身長、体重、BMI、腹囲の計測、血圧測定、理学的検査(身体診察)、検尿(尿糖、尿蛋白)、血液検査を行う。

### 5 特定保健指導

特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が大きく期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導には、リスクの程度に応じて、動機付け支援と積極的支援がある。

### 6 QOL

生活の質。Quality Of Lifeの略。病気にかかっている人や高齢者の生活の満足度や幸福感を高めることを目的に考案された考え方。

### 7 医療保険者

医療保険の運営主体のことで、健康保険証の発行機関。「職域保険」と「地域保険」に分けられ、職域保険には企業や企業組合がつくる「健康保険組合」、中小企業が加盟する「協会けんぽ」、公務員などの「共済組合」などが含まれる。また、区市町村が設けている「国民健康保険」は、自営業者や無職者などが加入することから、職域保険と地域保険の両方の性格を有する。

## 8 合計特殊出生率

一人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均値のこと。

## 9 医療制度改革

社会の高齢化や経済環境の変化などに伴う医療費の増大に対応して、わが国の医療のあるべき姿を踏まえて医療の質の向上、医療提供体制の効率化、医療保険の財政安定化のための改革など、医療政策を総合的に実施していくこと。

## 10 ハイリスク群

何らかの疾病にかかる可能性が高い条件を有していたり、何らかの疾病にかかった場合に重症化しやすい条件を有する人々のこと。

## 11 動機付け支援

特定健康診査で比較的軽度の「メタボリックシンドローム」と判定された対象者が、自らの健康状態を自覚し、生活習慣の改善のための自主的な取組を継続的に行うことができるようになることを目的として、医師、保健師、管理栄養士との面接により、生活習慣改善のための計画を立て、栄養や運動、禁煙などの生活習慣の改善に関する指導を受け、実践（行動）、継続につなげる保健指導のこと。

## 12 積極的支援

特定健康診査で、中等度以上の「メタボリックシンドローム」と判定された対象者に対して行われる保健指導のこと。

## 13 ハイリスクアプローチ

何らかの疾病にかかる可能性が高い条件を有していたり、何らかの疾病にかかった場合に重症化しやすい条件を有する人々に対して働きかける普及啓発活動のこと。

## 14 ポピュレーションアプローチ

疾病予防や公衆衛生の向上のために、ハイリスク群以外の人々にも働きかける普及啓発活動のこと。

## 15 広汎性発達障害

対人関係を構築できない障害の一種。PDDとも略される。視線を合わせられない、こだわりがある、パニックを起こしやすい、感覚過敏などの特徴を持つ。

## 16 注意欠陥多動性障害

児童の行動障害の一種。ADHDとも略される。注意力を保てない、落ち着きがない、動きが多いという症状が見られる。

## 17 EPDS

「エジンバラ出産後うつ病評価尺度」のことで、出産後の女性がうつ症状を有していないかどうかを判定するために用いる質問紙による調査のこと。

## 18 アレルギースクリーニング

アレルギー反応を起こす可能性があるかどうかを検査すること。

## 19 SIDS

乳幼児突然死症候群。Sudden Infant Death Syndrome の略。それまで元気だった乳幼児が、事故や窒息ではなく眠っている間に突然死亡してしまう病気のこと。

## 20 単純性肥満

摂取カロリーが消費カロリーに比べて過剰なために発症する肥満のこと。

## 21 喀痰細胞診

痰に混じった細胞を顕微鏡で調べ、がん細胞がないかどうか調べる検査。

## 22 免疫便潜血検査

食事制限の必要がなく、便で下部消化管出血を調べる検査。

## 23 コルポスコープ検査

子宮頸部を拡大して見るカメラを使用して行う検査。

## 24 マンモグラフィ

乳房撮影専用の装置で専用のフィルムを使ってエックス線撮影をする検査。

## 25 HBs抗原検査、HCV抗体検査、HCV-RNA検査

肝炎のウイルスに感染しているかどうか、あるいはその程度を調べるために行う検査。HBs抗原検査ではB型肝炎、HCV抗体検査、HCV-RNA検査ではC型肝炎について判定できる。

## 26 スポーツプログラマー

財団法人 日本体育協会が認定する資格で、主として青年期以降の全ての人に対し、地域スポーツクラブなどにおいて、フィットネスの維持や向上のための指導・助言を行う。

## 27 ゲートキーパー

自殺のサインに気づき、家庭や地域で見守りを行ったり、専門相談機関へつないだりする役割を担う人材のこと。

28 アウトリーチ

対象者が来るのを待つのではなく、支援者のほうから出向いて働きかけや支援を行うこと。

29 老年症候群

身体虚弱、転倒、軽度の物忘れ、低栄養など加齢とともに出てくる一連の症状のこと。

30 アクティブシニア

活動的な高齢者のこと。

31 スクーリング

通信教育課程で、家庭などでの自学自習の他に、教室で講師から直接指導を受ける機会のこと。

32 孤食

一人で食事をすること。

33 BMI

Body Mass Index の略で、体格を表す指標のこと。

$BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$

日本肥満学会の判定基準では、18.5～25 未満が正常、25 を超えると肥満、18.5 未満はやせとされており、BMI 22 が最も疾病になりにくいとされている。

34 摂食・えん下

食物を口腔内へとり込み、飲み込める状態に処理し、食道下に送り込む一連の運動のこと。

35 デイサービスセンター

介護保険で提供されるデイサービスを行う場所。

36 地産地消

地元で生産されたものを地元で消費すること。

37 リスクコミュニケーション

リスクを分析する過程において、消費者、事業者、研究者、その他の関係者の間で、情報や意見を相互に交換すること。

### 38 マスメディア

テレビやラジオ、新聞や雑誌など、不特定多数の人に対して情報を提供する機関のこと。

### 39 痘そう

痘瘡ウイルスによって起こされる感染症で、天然痘とも言う。WHOによる天然痘根絶計画の成果により、1980年に根絶が宣言された。

### 40 ポリオ

急性灰白髄炎のこと。ポリオウイルスにより起こされる感染症で、小児麻痺とも言う。WHOが根絶に向けて活動しており、西太平洋地域やヨーロッパでは根絶されつつある。

### 41 ヒブワクチン

細菌性髄膜炎を防ぐワクチン。ヒブは、0歳の髄膜炎で最も多い原因菌である。

### 42 小児用肺炎球菌

肺炎球菌感染症を引き起こす原因菌。感染すると髄膜炎、敗血症、肺炎、中耳炎などを起こす。

### 43 ノロウイルス

手指や食品などを介して感染し、胃腸炎や食中毒を発症するウイルスで、特に冬季に流行する。子どもや高齢者などでは重症化したり、吐いたものを誤って気道に詰まらせて死亡することがある。

### 44 カンピロバクター

ニワトリ、ウシ、ペット、野鳥、野生動物などが有している細菌。菌に汚染された食品、飲料水によって食中毒が発生する。

### 45 梅毒

性感染症の一種。感染すると全身にしこりや発疹が現れ、放置すると神経に異常をきたすこともある。

### 46 水痘

一般に、水ぼうそうと言われている感染症。

### 47 クラミジア

性感染症の一種。女性の子宮頸管炎や子宮内膜炎、不妊症の原因ともなる。

#### 48 理化学検査

食品などの成分を測定する検査。食品の成分分析や食品添加物、アレルギー物質の検出などに用いられている。

#### 49 収去検査

食品衛生法の規定により、保健所の食品衛生監視員が食品の安全を確認するため、店舗などから無償で検査に必要な最小限の量の食品の提供を受け、細菌や添加物などについて検査すること。

#### 50 初期救急医療

入院治療の必要がなく、外来で対処し帰宅可能な患者への治療のこと。一次救急医療とも言う。

#### 51 救急告示医療機関制度

消防法に規定する、救急隊によって搬送される傷病者の医療を担当する医療機関を都道府県知事が認定、告示する制度のこと。

#### 52 医療機能連携

急性期から回復期を経て自宅に戻るまでの間、患者が一貫した治療方針の下に切れ目のない医療を受けることができるように、医療機関が相互に連携すること。

#### 53 プライマリケア

疾病の初期段階の治療のこと。

#### 54 大規模急性期病院

病床規模が比較的大規模であり、救命救急センターや周産期母子医療センターを有するなど、地域の中核病院としての機能を担う病院のこと。

#### 55 誤嚥性肺炎

飲食物や唾液が食道ではなく気管に入ってしまったときに、口の中にあった細菌が気管や肺に流れ込んで起きる肺炎のこと。

#### 56 トリアージ

災害発生時など多数の傷病者が一度に発生する特殊な状況下において、効率的に搬送や治療を行うため、傷病者の緊急度や重傷度に応じて治療の優先順位を決定すること。